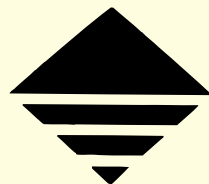


広島県をはじめ広島・山口両県にまたがる広島湾域6市16町の自治体と商工会議所・商工会で組織する「広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会」では、海から見た都市づくりをめざす「海生都市圏構想」実現のため、共生・分担・交流・連携をキーワードに積極的な事業を展開しています。このコーナーでは、湾域各市・町の様々な情報を毎月ご紹介しています。



江田島町

人口：「12,133人」
(平成14年12月末現在、住民基本台帳による)
面積：「30.12km²」
町の花・木：「桜」
町の鳥：「鷹」
キャッチフレーズ：
「新しいせとうち文化の創造・交流都市を目指して」

ー江田島町の木も花も『桜』ですー



江田島桜まつり



町の花 ー 桜
(昭和54年12月制定)

また、江田島公園には樹齢30年余のソメイヨシノが約300本あり、毎年春には「桜まつり」を開催し、広島・呉市方面からも多くの花見客でにぎわいます。そばを走る県道鷺部く小用線(延長約3km)にも、そのころになるとボンボリを吊るして、夜桜の風情を楽しむことができます。

次に、平成13年度に町制施行50周年を迎えた本町では、町内全小学校の卒業生が2人で1本の「陽光」桜約60本を力を合わせて植樹してくれました。



海上自衛隊第1術科学校の桜

昭和53年6月に発生した「古鷹山山林火災」は、3日間燃え続け、当時日本最大の山火事として報道されました。「禍を転じて福となす」のことわざのとおり、町民はもとより旧海兵出身者で日本各地に居住しておられる方々および本町出身者で外国に住んでおられる方々からも暖かい募金や力強い支援があり、おかげで防火帯を兼ねた林道沿いには、ソメイヨシノを主体とした桜約5万本を植樹することができました。以来、町民がボランティアで肥培管理を続け、成長した今、開花の時期になると全山が桜色に染まり、「古鷹山ウォーキングフェスティバル」として、本町をPRするイベントが続いています。

た。20年30年先が楽しみます。これは「(財)日本さくら会」と「旧海兵75期の有志の方々」のご援助によるもので、桜の町にふさわしい行事と喜んでいくところです。なお、この桜の開花時期になると、海上自衛隊第1術科学校内の約650本の桜も見事です。特に、この時期に限り校内の一般開放がなされますので必見の価値はあると思います。(ただし、校内での飲酒は厳禁です。)

■江田島町のイベント情報■

- 4月上旬 江田島桜まつり
- 4月上旬 古鷹山ウォーキングフェスティバル
- 5月3日 江田島農業感謝祭
- 7月下旬 おかげんさん
- 9月 八幡神社列大祭
- 10月 フェスティバル江田島

(問合せ先) 江田島町経済課商工観光係

TEL (0823) 42-1116 (内線253)

E-mail : t-shimamoto@town.etajima.hiroshima.jp

観光協会 (ふるさと交流館) TEL (0823) 42-4871



家族連れで賑わう「あさり」の潮干狩り